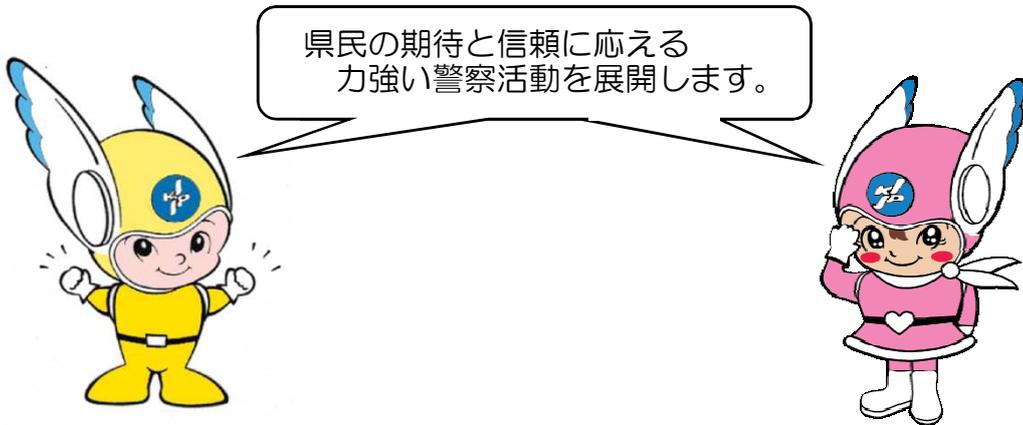


令和5年2月8日

## 令和5年度警察費当初予算（案）

- 令和5年度警察費当初予算（案）の特徴
- 警察施設の整備概要
- 交通安全施設整備費の概要
- 運転者管理システム再構築事業費の概要

（注）各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため、合計と符合しないことがあります。



警 察 本 部

（担当 会計課 課長代理 電話 045-211-1212 （内線） 2211）

## 令和5年度警察費当初予算（案）の特徴

### 【基本的な考え方】

新型コロナウイルス感染症の影響は未だ不透明であり、地域住民が不安を抱く状況において、「安全・安心の拠り所となる警察施設の整備」、「交通安全施設の整備」など安心感を高める事業を中心に、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けた予算案とした。

	令和5年度 当初予算（案）	令和4年度 当初予算	対前年度比較	
			増減額	比率
人件費	1,686億3,410万円	1,694億829万円	△7億7,419万円	△0.5%
物件費	340億8,255万円	286億7,430万円	54億825万円	18.9%
警察施設整備費	37億1,473万円	16億7,039万円	20億4,434万円	122.4%
交通安全施設整備費	50億6,481万円	50億543万円	5,938万円	1.2%
その他物件費	253億301万円	219億9,848万円	33億453万円	15.0%
合計	2,027億1,665万円	1,980億8,259万円	46億3,406万円	2.3%

柱／主な施策等／主な事業名	予算額	事業内容等
安全で安心して暮らせる地域社会の実現		
人件費	1,686億3,410万円	警察職員の人件費 警察官 15,703人（増減なし） 一般職員 1,710人（+8人）
給与費（警察本部費）		
会計年度任用職員報酬等（警察本部費）		
警察施設整備費	37億1,473万円	警察署等の施設を整備するための経費 ・津久井警察署：3か年工事3年目 ・ヘリコプター格納庫新築工事 ・交番等新築工事（交番11、駐在所8） ・多摩警察署狭隘化等解消改修工事
津久井警察署新築工事費		
ヘリコプター格納庫新築工事費		
民間活力導入型交番新築工事費（令和5年度建替）		
(新) 多摩警察署改修工事費		
警察活動基盤の維持	134億1,708万円	警察活動の維持運営に要する経費 ・警察本部庁舎リニューアルコンサルティング委託
(新) 警察本部庁舎リニューアル推進費		
県民に不安を与える犯罪の抑止・検挙	16億7,566万円	犯罪の抑止、街頭活動及び検挙活動強化のための経費
犯罪鑑識捜査活動費		
人身安全関連事案への的確な対処	4,045万円	DVやストーカー対策等の人身安全関連事案に対処するための経費
生活安全警察費		
交通事故防止対策の推進	119億6,240万円	・交通安全施設の整備など交通事故を防止するための経費 ・運転免許業務の先端技術の導入や高齢運転者への支援に要する経費
交通安全施設整備費		
運転者管理システム再構築事業費		
テロ等に対する警備諸対策の強化	6,388万円	有事における警察活動及び総合的な指揮を円滑に推進するための経費
一般警察活動関係費		
大規模災害総合対策の強化	6,078万円	激甚化・頻発化する大規模災害等に対応するための訓練や資機材整備に要する経費
災害対策資機材整備費		
サイバー空間の脅威に対する対策の推進	2,404万円	サイバー空間における犯罪に対処するため、人的及び物的基盤を強化する経費
サイバー犯罪対策費		
特殊詐欺を始めとした組織犯罪への対策の強化	1億9,623万円	犯罪組織対策を強力に推進し、犯罪インフラ等を撲滅するための経費
特殊詐欺被害防止対策推進事業費		
少年の非行防止・保護対策の推進	3,738万円	少年の非行防止及び保護に係る対策を強力に推進するための経費
少年警察費		
県民の安心感を高める地域警察活動の推進	28億8,988万円	地域警察官等の街頭活動を強化するための経費
アクティブ交番整備費		

# 警察施設の整備概要

## 1 目的

- 県民の安全を守る警察活動拠点である「警察署」及び「交番」などについて、社会情勢の変化への対応及び施設の老朽や狭隘、耐震性の状況などを視野に入れ計画的な整備を行う。

## 2 主な事業

事業名 / 内容	予算額															
津久井警察署新築工事費	13億4,600万円															
令和3年度～令和5年度 継続事業	総額：19億5,700万円															
警察施設長寿命化対策工事費	2億7,600万円															
栄警察署ほか空調設備等改修工事に係る経費																
ヘリコプター格納庫新築工事費	5億7,500万円															
ヘリコプター格納庫の新築工事費に係る経費																
<b>新</b> 多摩警察署改修工事費	3億600万円															
多摩警察署の老朽化した設備の更新や施設の狭隘化の解消及びバリアフリー化を推進する。																
<b>新</b> 警察本部庁舎リニューアル推進費	4,340万円															
本部庁舎の適正な維持管理及び長寿命化を推進するため、基本構想の策定にかかるコンサルティング委託に要する経費																
民間活力導入型交番新築工事費	8億5,748万円															
<p>「神奈川県警察交番等整備基本計画」に基づき、年10か所程度を目標に建て替えを推進している。</p> <p>令和5年度建て替え対象の交番等（交番11か所、駐在所8か所）については、DBO方式（設計、施工、施工後50年間の維持管理一括発注）による民間のノウハウを活用した整備手法を導入する。</p> <p>令和6年度建て替え対象の交番等（交番3か所、駐在所3か所）については、債務負担行為（令和5年度～令和55年度、総額：3億4,561万円）のみを設定する。</p>																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">建て替え対象（（ ）内は所属警察署）</th> <th>整備手法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5年度</td> <td>交番</td> <td>幸浦（金沢）、尻手（鶴見）、小机（港北）、京町通（川崎）、長沢（多摩）、かしわ台駅前（海老名）、希望が丘（旭）、二俣川（旭）、十日市場駅前（緑）、鉄町（青葉）、野川（宮前）</td> <td rowspan="4">DBO方式 （設計・施工・維持管理一括）</td> </tr> <tr> <td>駐在所</td> <td>新桜ヶ丘（保土ヶ谷）、二俣川ニュータウン（旭）、井ノ口（松田）、釜利谷西（金沢）、細谷戸（瀬谷）、東柿生（麻生）、菩提（秦野）、牧野（津久井）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6年度</td> <td>交番</td> <td>保土ヶ谷橋（保土ヶ谷）、日野（港南）、ひばりが丘（座間）</td> </tr> <tr> <td>駐在所</td> <td>日限山（港南）、長沢（浦賀）、小磯（大磯）</td> </tr> </tbody> </table>		建て替え対象（（ ）内は所属警察署）			整備手法	5年度	交番	幸浦（金沢）、尻手（鶴見）、小机（港北）、京町通（川崎）、長沢（多摩）、かしわ台駅前（海老名）、希望が丘（旭）、二俣川（旭）、十日市場駅前（緑）、鉄町（青葉）、野川（宮前）	DBO方式 （設計・施工・維持管理一括）	駐在所	新桜ヶ丘（保土ヶ谷）、二俣川ニュータウン（旭）、井ノ口（松田）、釜利谷西（金沢）、細谷戸（瀬谷）、東柿生（麻生）、菩提（秦野）、牧野（津久井）	6年度	交番	保土ヶ谷橋（保土ヶ谷）、日野（港南）、ひばりが丘（座間）	駐在所	日限山（港南）、長沢（浦賀）、小磯（大磯）
建て替え対象（（ ）内は所属警察署）			整備手法													
5年度	交番	幸浦（金沢）、尻手（鶴見）、小机（港北）、京町通（川崎）、長沢（多摩）、かしわ台駅前（海老名）、希望が丘（旭）、二俣川（旭）、十日市場駅前（緑）、鉄町（青葉）、野川（宮前）	DBO方式 （設計・施工・維持管理一括）													
	駐在所	新桜ヶ丘（保土ヶ谷）、二俣川ニュータウン（旭）、井ノ口（松田）、釜利谷西（金沢）、細谷戸（瀬谷）、東柿生（麻生）、菩提（秦野）、牧野（津久井）														
6年度	交番	保土ヶ谷橋（保土ヶ谷）、日野（港南）、ひばりが丘（座間）														
	駐在所	日限山（港南）、長沢（浦賀）、小磯（大磯）														

問合せ先

警察本部総務部施設課 課長代理 電話 045-211-1212（内線）2261

# 交通安全施設整備費の概要

## 1 目的

道路利用者の交通の安全と円滑な交通環境を確保するため、交通安全施設を計画的に整備する。

## 2 予算額

50億6,481万円

## 3 事業内容

令和5年度は、老朽化したインフラの更新を加速させた令和4年度に引き続き、安全で安心できる交通環境の整備を着実に進める。

	予算額	主な事業内容
管制施設	17億4,382万円	交通管制センター装置の整備等
信号機	14億9,708万円	信号灯器のLED化、信号柱の更新等
標識・標示	18億2,390万円	道路標識の更新、道路標示の補修等
計	50億6,481万円	

### 《主な交通安全施設の更新数》

交通安全施設	事業量
制御機	299基
車両用灯器	508式
歩行者用灯器	431式
信号柱	616本
路側式道路標識	6,248本
道路標示（補修）	634.9km

※事業量は新設分を除いた数値

【従来型灯器】



【LED灯器】



【標示補修前】



【標示補修後】



問合せ先

警察本部交通部交通規制課 課長代理 電話045-211-1212（内線）5161

# 運転者管理システム再構築事業費の概要

## 1 目的

運転免許業務に関するシステムは、これまで各都道府県において独自に開発・整備を行ってきたが、業務効率化のため令和6年度末までに警察庁が構築する全国共通システムへ集約されることから、同システムに対応した機器を導入する。

また、併せて最先端技術を導入することで行政サービスの向上を図り、きめ細やかな運転免許行政を推進する。

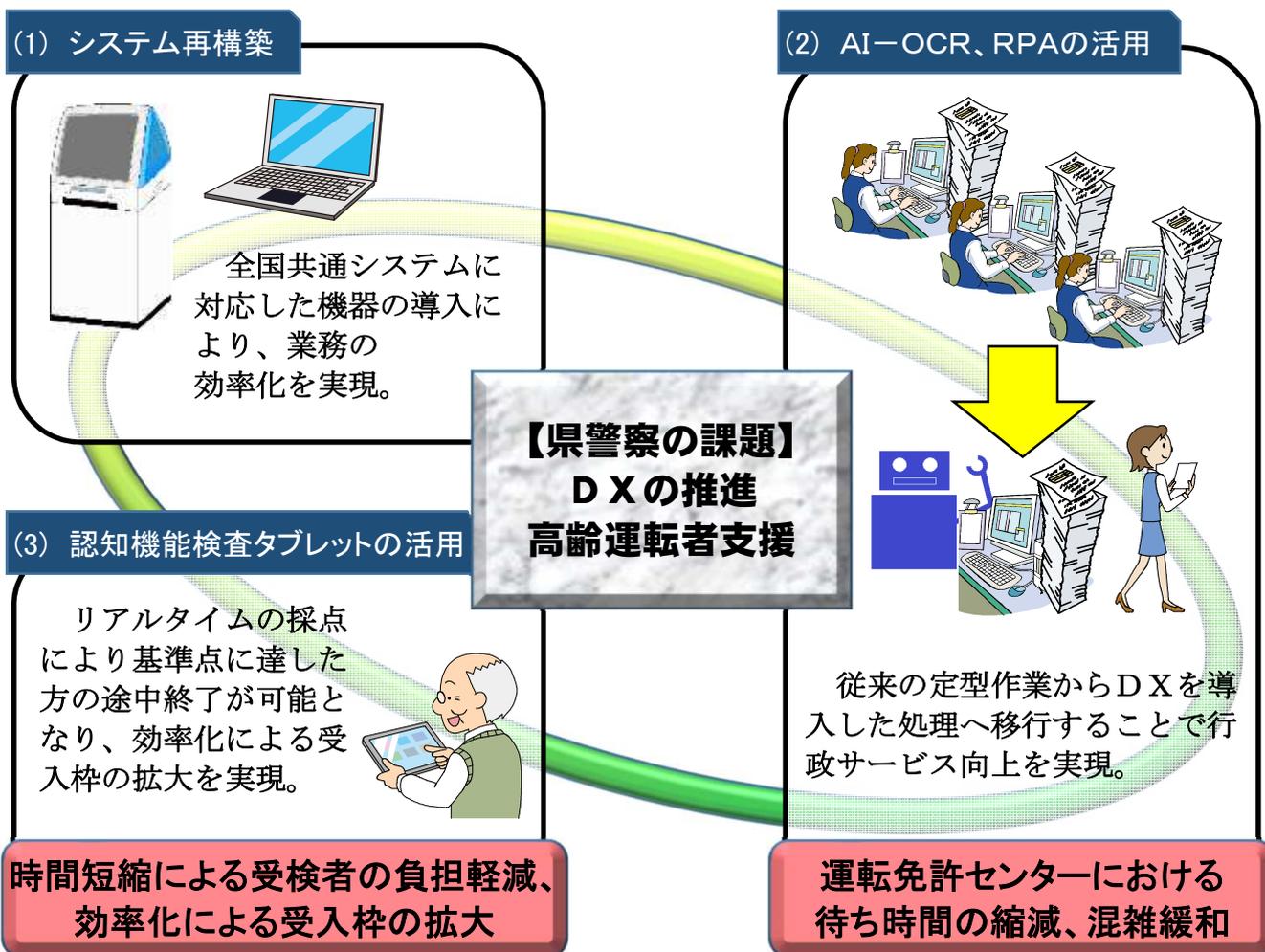
## 2 予算額

5億3,334万円

## 3 事業内容

- (1) 全国共通システムへ移行するためのシステム再構築及び対応機器の導入
- (2) AI-OCRやRPAを活用したDXの導入による行政サービスの向上
- (3) 認知機能検査タブレットを活用した受検者の負担軽減及び受入枠の拡大

### 【運転者管理システム再構築の概要】



問い合わせ先

事業全般	警察本部交通部運転免許課	管理官	電話045-211-1212 (内線) 785-211
3 (3)	警察本部交通部運転教育課	課長代理	電話045-211-1212 (内線) 785-311